

国頭村 橋梁長寿命化修繕計画 (令和6年度改定)



半地ゆうひ橋

令和7年3月



国頭村役場 建設課

1. 国頭村の概要	・ ・ ・ ・ ・	1
2. 長寿命化修繕計画の背景と目的	・ ・ ・ ・ ・	1
3. 長寿命化修繕計画の対象橋梁	・ ・ ・ ・ ・	1
4. 長寿命化修繕計画の基本方針	・ ・ ・ ・ ・	3
5. 事業の効率化・費用の縮減に関する方針	・ ・ ・ ・ ・	3
6. 健全性の診断	・ ・ ・ ・ ・	4
7. 管理橋梁の状態及び点検結果について	・ ・ ・ ・ ・	4
8. 修繕優先度の設定	・ ・ ・ ・ ・	7
9. 修繕優先度一覧	・ ・ ・ ・ ・	8
10. 事業計画一覧	・ ・ ・ ・ ・	10

1. 国頭村の概要

(1) 気 候

国頭村の気候条件は、亜熱帯海洋性気候で平均気温は概ね22.4℃前後となっています。年間降水量は約1,826mmで6月には梅雨期、9月には台風の襲来等による降雨量の増加がみられます。

その台風の襲来により、海から内陸に運ばれる塩分による塩害を受けやすい自然環境にあります。

(2) 地理的特徴

国頭村は、沖縄本島の最北端に位置し、太平洋・東シナ海に面しており村域の84%を亜熱帯照葉樹林が占めており、多種多様な固有動植物及び希少動植物が生息・生育し多様な自然環境を有している自然に恵まれた村です。統計128度、北緯26度に位置し、那覇市から100km、名護市から約30kmの位置にあり、総面積は194.80kmで県内では5番目に広い面積です。

又、世界にここだけにしかない「固有種・希少種」が数多く暮らしていることから2016年9月にはやんばる国立公園に指定され、2021年7月には国内5ヶ所目となる世界自然遺産に登録されました。

国頭村の産業は、農業、畜産の他、建設業、観光業に従事している人が多いのも特徴で、国道58号と国頭東線が南北に縦断し、県道2号線が横断しています。

2. 長寿命化修繕計画の背景と目的

(1) 背 景

国頭村が管理する橋梁は、令和6年度現在で40橋（橋長2m以上）で、そのうち15m以上の橋梁は22橋、15m未満の橋梁は18橋となります。

道路は村民生活を支える非常に重要な社会基盤であり、ネットワークが維持されてこそ、その機能が発揮されます。しかしながら、これらの橋梁の大半が老朽化していくなかで、従来の対症療法型の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕等に要する維持管理コストが増大するものと考えられます。

(2) 目 的

このような背景から、村民の安全で安心な生活を確保するため、従来の対症療法型の管理から、予防保全型の維持管理へと転換を図ることにより、橋梁の維持管理費の縮減を図るとともに、限られた予算の中で効率的かつ効果的に橋梁の維持管理を行い、健全な道路ネットワークを保全することを目的に「橋梁長寿命化修繕計画」を策定しました。

3. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

	1級	2級	その他	合計
橋長15m以上	2	10	10	22
橋梁15m未満	4	6	8	18
合 計	6	16	18	40

対象橋梁一覧

No.	橋梁名・函渠名	路線名	所在地	構造形式	架設年次 (西暦)	供用 年数	橋長 [m]	幅員 [m]
1	屋嘉比橋	浜部落内線	字浜	ポステンPC単純中空床版	1998年	26年	58.74	10.75
2	1号橋	浜線	字浜	PC単純床版	1993年	31年	2.25	4.70
3	半地ゆうひ橋	浜鏡地海岸線	字半地	ポステンPC連続中空床版	2006年	18年	57.00	10.25
4	比地本橋	比地線	字比地	プレテンPC単純中空床版	2000年	24年	43.90	11.00
5	川代志橋	比地藏前線	字奥間	プレテンPC単純中空床版	1987年	37年	26.40	5.20
6	川代志橋側道橋	比地藏前線	字奥間	プレテンPC単純中空床版	2001年	23年	26.50	3.30
7	大保謝橋	奥間川代志線	字奥間	プレテンPC単純中空床版	1999年	25年	21.00	11.50
8	鏡地橋	鏡地辺土名線	字鏡地	プレテンPC単純T桁	1985年	39年	32.00	10.50
9	大正橋	桃原奥間線	字桃原	プレテンPC単純中空床版	2015年	9年	13.20	7.70
10	1号橋	桃原部落内線	字桃原	RCBOX	1982年	42年	3.00	4.40
11	桃原橋	鏡地辺土名線	字桃原	RCBOX+RC床版	1985年	39年	3.80	17.00
12	上島橋	上島兼久線	字辺土名	プレテンPC単純中空床版	1987年	37年	13.45	7.60
13	1号ボックス	辺土名大通り線	字辺土名	RC門型カルバート	2014年	10年	6.80	11.85
14	兼久橋	鏡地辺土名線	字辺土名	RCBOX	1985年	39年	6.20	11.20
15	西平橋	辺土名兼久線	字辺土名	プレテンPC単純中空床版	2015年	9年	6.80	6.20
16	辺土名大橋	辺土名バイパス線	字辺土名	ポステンPC単純バイブレ桁	2004年	20年	32.00	10.80
17	又伊名橋	環境センター線	字宇良	プレテンPC単純中空床版	1998年	26年	12.60	7.50
18	大石橋	辺土名大通り線	字辺土名	プレテンPC単純中空床版	2004年	20年	20.00	11.10
19	泊中橋	宇良線	字宇良	プレテンPC単純中空床版	1998年	26年	22.08	6.23
20	伊地橋	伊地バイパス線	字伊地	RC2径間ラーメン	2005年	19年	12.30	11.15
21	伊地下田橋	伊地満川線	字伊地	プレテンPC単純中空床版	1989年	35年	16.40	5.20
22	伊地第二橋	伊地線	字伊地	鋼単純H形	1978年	46年	16.65	5.20
23	田平橋	伊地下田原線	字伊地	RC単純床版	1993年	31年	7.90	5.80
24	満川橋	伊地満川線	字伊地	鋼単純H形	2015年	9年	14.85	5.00
25	1号ボックス	琉大演習林線	字与那	RCBOX	1977年	47年	4.50	7.63
26	新与那橋	与那本線	字与那	PC単純床版単純プレビーム合成桁	1998年	26年	30.80	8.20
27	佐手前川橋	佐手部落内線	字佐手	プレテンPC単純T桁	1983年	41年	14.65	6.50
28	佐手橋	佐手部落内線	字佐手	ポステンPC単純T桁	1983年	41年	43.00	6.55
29	中の橋	辺野喜楚洲線	字辺野喜	鋼単純合成床版	2015年	9年	22.95	4.70
30	ナハロー橋	辺野喜楚洲線	字辺野喜	プレテンPC単純中空床版	1983年	41年	25.10	6.20
31	イシナー橋	辺野喜楚洲線	字辺野喜	ポステンPC単純T桁	1984年	40年	70.30	5.20
32	マタハヤ橋	辺野喜楚洲線	字辺野喜	ポステンPC単純T桁	1985年	39年	65.20	5.20
33	大川橋	辺野喜楚洲線	字辺野喜	ポステンPC単純T桁	1985年	39年	105.70	5.20
34	大兼久橋	宜名真部落内線	字宜名真	プレテンPC単純中空床版	1998年	26年	8.30	5.23
35	1号橋	辺戸奥線	字奥間	RCラーメン	1982年	42年	3.50	6.00
36	奥名橋	奥多和田線	字奥間	鋼単純H形	1976年	48年	33.80	5.20
37	伊部橋	安田伊部線	字安田	プレテンPC単純中空床版	1992年	32年	25.00	9.75
38	安波大橋	安波福地線	字安波	鋼連続合成ばん桁	1979年	45年	35.00	5.20
39	滝川橋	安波福地線	字安波	RC単純床版	1982年	42年	4.50	3.36
40	BOX	辺土名奥間線	字辺土名	門型カルバート(PC)	2016年	8年	7.30	5.80

4. 長寿命化修繕計画の基本方針

(1) 健全度の把握の基本的方針

健全度の把握は、最新版の「道路橋定期点検要領」（国土交通省 道路局）に基づく点検を定期的実施し、橋梁の損傷状況を踏まえ継続的に健全度の把握を行います。

(2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

管理橋梁40橋を良好な状態に保つため、日常的な維持管理としてパトロール等を実施し、橋梁の安全性を確認していきます。

(3) 計画期間及び計画の見直し時期

当該橋梁長寿命化修繕計画の計画期間は令和7年度から令和11年度までの5年間とし、定期点検毎に適宜管理方針・評価の見直しを行います。

5. 事業の効率化・費用の縮減に関する方針

(1) 費用縮減に関する方針

費用の縮減を図るため、今後の施設管理においては新技術の積極的な活用を進め、ライフサイクル全体でのコスト最適化を目指します。

施設の健全度を的確に把握し、日常的な点検・管理を通じて予防的な修繕を徹底することで、大規模な修繕や架け替えによる高コスト化を回避します。

また、人口推移や利用環境の変化、施設の損傷状況を踏まえ、必要に応じて施設の撤去も視野に入れ、柔軟な対応を行います。

これらの取り組みにより、今後5年間にかかる費用を10%（約300万円）縮減することを目標とします。

(2) 新技術の活用

事業の効率化・費用の縮減を推進していくため、新技術を積極的に活用し、以下の取り組みを行います。

- 1) 点検の実施においては、高橋脚や交通規制を必要とする8橋において新技術活用の可能性について検討を行い、コスト縮減することを目標とします。
- 2) 補修の実施においては、今後5年間において修繕予定の6橋を対象として補修工法や補修材料に新技術の活用を行い、工事費を10%（約100万円程度）縮減することを目標とします。

(3) 橋梁の集約化・撤去

社会経済情勢や施設の利用状況の変化、施設周辺の道路整備状況、点検・修繕・更新等に係る中長期的な費用等を考慮し、施設の撤去に伴う迂回路の整備や小規模橋梁等のボックスカルバート化や横断管化による機能縮小、複数施設の集約化など今後5年間で1橋程度の集約に伴う撤去の検討を行い、約250万円のコスト縮減を目指します。

6. 健全性の診断

道路橋定期点検要領では、今後管理者が執るべき対策を判断するための総合的な評価である「健全性の診断」を行うこととなっており、この診断は、各損傷に対して維持・補修等の計画を検討する上で必要な評価となります。

表一 健全性の診断における判定区分

区分		状態
I	健全	・損傷が認められないか、損傷があり補修の必要があるものの、損傷の原因、規模が明確であり、直ちに補修するほどの緊急性はなく、放置しても少なくとも次回の定期点検まで（＝5年程度以内）に構造物の安全性が著しく損なわれることはない判断できる状態。
II	予防保全段階	・損傷が進行しており、耐久性確保（予防保全）の観点から修繕計画に合わせながら適切な時期に補修等される必要があると判断できる状態。なお、橋梁構造の安全性の観点からは、直ちに補修するほどの緊急性はないもの。
III	早期措置段階	・損傷が相当程度進行し、当該部位、部材の機能や安全性の低下が著しく、橋梁構造の安全性の観点から劣化の状態や進行状況に合わせ早期（＝5年程度以内）に補修等される必要があると判断できる状態。
IV	緊急措置段階	・構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、即時通行規制や応急措置など、緊急に何らかの安全措置を行う必要がある状態。

7. 管理橋梁の状態及び点検結果について

令和3年度

健全性		I		II		III	IV		計
対策区分		A	B	C1	M	C2	E1	E2	
種別	1級	1	2	3	0	0	0	0	6
	2級	4	6	6	0	0	0	0	16
	その他	2	10	5	0	1	0	0	18
区分計		7	18	14	0	1	0	0	40
計		25		14		1	0		40
割合		62%		35%		3%	0%		100%

(2) 修繕措置の着手状況

前回点検にて健全性Ⅲと判定された橋梁は、長寿命化計画に基づき完了済みとなっており、今後は予防保全の観点から健全性Ⅱの橋梁を優先して対策を行う。

健全性	橋梁数	対策状況	橋梁名
Ⅲ	1	措置完了	川代志橋（令和4年度）
Ⅱ	6	措置完了	伊部橋（令和4年度） ナハロー橋（令和5年度） 上島橋（令和5年度） 安波大橋（令和6年度）
		措置着手済	比地本橋（令和7年度完了予定） 佐手橋（令和7年度完了予定）

点検結果一覧表(令和7年3月現在)

1/2

番号 (No.)	路線名	橋梁名・溝橋名	所在地	構造形式	径間 数	橋長 [m]	幅員 [m]	架設年度 (供用年数)	部材単位の診断(上部:橋梁 下部:溝橋)						主な変状と部材		橋梁毎の 健全性の 診断	対策 区分 の評価	点検 年度
									主桁	横桁	床版	下部構 造	支保部	その他	対象部材	変状の種類			
									頂版	側壁	底版	翼壁	継手						
1	浜部落内線	屋嘉比橋	宇浜	ホステンPC単純中空床版	2	58.74	10.75	1998年 (26年)	I(A)	I(A)	I(B)	I(B)	I(A)	I(B)	床版	漏水・遊離石灰	I	B	R03
2	浜線	1号橋	宇浜	PC単純床版	1	2.25	4.70	1993年 (31年)	II(C1)	—	—	I(B)	—	II(C1)	主桁	剥離・鉄筋露出	II	C1	R03
3	浜鏡地海岸線	半地ゆうひ橋	宇半地	ホステンPC連続中空床版	2	57.00	10.25	2006年 (18年)	I(B)	—	I(A)	I(B)	I(B)	II(M)	主桁	漏水・遊離石灰	I	B	R03
4	比地線	比地本橋	宇比地	プレテンPC単純中空床版	2	43.90	11.00	2000年 (24年)	II(C1)	I(A)	I(B)	II(M)	I(A)	II(M)	主桁	ひびわれ	II	C1	R03
5	比地蔵前線	川代志橋	宇奥間	プレテンPC単純中空床版	1	26.40	5.20	1987年 (37年)	III(C2)	I(A)	I(A)	I(A)	I(A)	II(M)	主桁	ひびわれ	III	C2	H28
6	比地蔵前線	川代志橋側道橋	宇奥間	プレテンPC単純中空床版	1	26.50	3.30	2001年 (23年)	II(C1)	I(A)	II(C1)	I(A)	I(A)	II(M)	主桁	ひびわれ	II	C1	H28
7	奥間川代志線	大泉謝橋	宇奥間	プレテンPC単純中空床版	1	21.00	11.50	1999年 (25年)	I(A)	—	I(A)	I(A)	I(A)	II(M)	排水ます	土砂詰まり	I	A	R03
8	鏡地辺土名線	鏡地橋	宇鏡地	プレテンPC単純T桁	2	32.00	10.50	1985年 (39年)	II(C1)	I(B)	I(B)	I(B)	I(B)	II(M)	主桁	ひびわれ	II	C1	R03
9	桃原奥間線	大正橋	宇桃原	プレテンPC単純中空床版	1	13.20	7.70	2015年 (9年)	I(A)	I(A)	I(A)	I(A)	I(A)	II(M)	舗装	土砂詰まり	I	A	R03
10	桃原部落内線	1号橋	宇桃原	RCBOX	1	3.00	4.40	1982年 (42年)	I(A)	I(A)	I(B)	—	—	I(A)	底版	土砂堆積	I	B	R03
11	鏡地辺土名線	桃原橋	宇桃原	RCBOX+RC床版	1	3.80	17.00	1985年 (39年)	I(B)	I(B)	—	—	—	II(C1)	防護柵	腐食	I	B	R03
12	上島兼久線	上島橋	宇辺土名	プレテンPC単純中空床版	1	13.45	7.60	1987年 (37年)	II(C1)	I(A)	I(B)	I(A)	I(A)	II(C1)	主桁	ひびわれ	II	C1	R03
13	辺土名大通り線	1号ボックス	宇辺土名	RC門型カルバート	1	6.80	11.85	2014年 (10年)	I(A)	I(A)	I(A)	—	—	I(A)	損傷無	損傷無	I	A	R03
14	鏡地辺土名線	兼久橋	宇辺土名	RCBOX	1	6.20	11.20	1985年 (39年)	I(A)	I(B)	I(B)	—	—	II(M)	頂版	ひびわれ	I	B	R03
15	辺土名兼久線	西平橋	宇辺土名	プレテンPC単純中空床版	1	6.80	6.20	2015年 (9年)	I(A)	—	I(A)	I(A)	I(A)	II(M)	排水ます	土砂詰まり	I	A	R03
16	辺土名バイパス線	辺土名大橋	宇辺土名	ホステンPC単純ハイブリット	1	32.00	10.80	2004年 (20年)	I(A)	I(A)	I(B)	I(A)	I(A)	II(M)	床版	変形・変換	I	B	R03
17	環境センター線	又伊名橋	宇宇良	プレテンPC単純中空床版	1	12.60	7.50	1998年 (26年)	I(A)	—	I(A)	I(B)	I(A)	II(M)	排水ます	土砂詰まり	I	A	R03
18	辺土名大通り線	大石橋	宇辺土名	プレテンPC単純中空床版	1	20.00	11.10	2004年 (20年)	I(B)	—	I(B)	I(A)	I(A)	II(M)	高欄	欠損	I	B	R03
19	宇良線	泊中橋	宇宇良	プレテンPC単純中空床版	1	22.08	6.23	1998年 (26年)	I(A)	I(A)	I(A)	I(B)	I(A)	I(B)	下部構造	漏水・遊離石灰	I	B	R03
20	伊地バイパス線	伊地橋	宇伊地	RC2径間ラーメン	1	12.30	11.15	2005年 (19年)	I(A)	I(A)	I(B)	—	—	I(B)	底版	土砂堆積	I	B	R03
21	伊地満川線	伊地下田橋	宇伊地	プレテンPC単純中空床版	1	16.40	5.20	1989年 (35年)	II(C1)	I(B)	I(A)	I(A)	I(B)	I(B)	主桁	ひびわれ	II	C1	R03
22	伊地線	伊地第二橋	宇伊地	鋼単純4桁	1	16.65	5.20	1978年 (46年)	I(B)	I(B)	I(A)	I(A)	I(A)	I(A)	主桁・横桁	防食機能の劣化	I	B	R03
23	伊地下田原線	田平橋	宇伊地	RC単純床版	1	7.90	5.80	1993年 (31年)	II(C1)	—	—	II(C1)	I(A)	II(M)	主桁・下部構造	うき	II	C1	R03
24	伊地満川線	満川橋	宇伊地	鋼単純4桁	1	14.85	5.00	2015年 (9年)	I(B)	I(B)	I(A)	I(A)	I(A)	I(B)	主桁・横桁	防食機能の劣化	I	B	R03
25	琉大演習林線	1号ボックス	宇与那	RCBOX	1	4.50	7.63	1977年 (47年)	I(B)	I(B)	I(A)	—	—	I(B)	頂版	その他(豆板)	I	B	R03
26	与那本線	新与那橋	宇与那	PC単純床版単純プレーム合成桁	1	30.80	8.20	1998年 (26年)	II(M)	I(A)	I(A)	I(B)	I(B)	I(B)	主桁	不法占拠	I	M	R03
27	佐手部落内線	佐手前川橋	宇佐手	プレテンPC単純T桁	1	14.65	6.50	1983年 (41年)	I(B)	I(B)	I(A)	I(B)	I(A)	II(M)	排水ます	土砂詰まり	I	M	R03
28	佐手部落内線	佐手橋	宇佐手	ホステンPC単純T桁	2	43.00	6.55	1983年 (41年)	II(C1)	I(B)	I(A)	I(B)	I(A)	II(M)	主桁	うき、ひびわれ	II	C1	R03

点検結果一覧表(令和7年3月現在)

番号 (No.)	路線名	橋梁名・溝橋名	所在地	構造形式	径間 数	橋長 [m]	幅員 [m]	架設年度 (供用年数)	部材単位の診断(上部:橋梁 下部:溝橋)						主な変状と部材		橋梁毎の 健全性の 診断	対策 区分 の評価	点検 年度
									主桁	横桁	床版	下部構 造	支承部	その他	対象部材	変状の種類			
									頂版	側壁	底版	翼壁	継手						
29	辺野喜楚洲線	中の橋	字辺野喜	鋼単純合成床版	1	22.95	4.70	2015年 (9年)	I (B)	I (A)	I (A)	I (A)	I (A)	I (B)	主桁	防食機能の劣化	I	B	R03
30	辺野喜楚洲線	ナハロー橋	字辺野喜	プレテンPC単純中空床版	2	25.10	6.20	1983年 (41年)	I (B)	—	I (B)	II (G1)	I (A)	II (M)	下部構造	ひびわれ	II	C1	R03
31	辺野喜楚洲線	インナー橋	字辺野喜	ボステンPC単純T桁	3	70.30	5.20	1984年 (40年)	I (B)	I (A)	I (A)	II (G1)	I (B)	II (M)	下部構造	ひびわれ	II	C1	R03
32	辺野喜楚洲線	マタハヤ橋	字辺野喜	ボステンPC単純T桁	2	65.20	5.20	1985 (39)	I (A)	I (B)	I (A)	I (B)	I (B)	II (M)	横桁	漏水・遊離石灰	I	B	R03
33	辺野喜楚洲線	大川橋	字辺野喜	ボステンPC単純T桁	3	105.70	5.20	1985年 (39年)	I (B)	I (B)	I (B)	I (B)	I (B)	II (M)	横桁・下部構造	ひびわれ	I	B	R03
34	宣名真部落内線	大兼久橋	字宣名真	プレテンPC単純中空床版	1	8.30	5.23	1998年 (26年)	II (C1)	—	I (A)	I (B)	I (A)	II (M)	主桁	ひびわれ	II	C1	R03
35	辺戸奥線	1号橋	字奥間	RCラーメン	1	3.50	6.00	1982年 (42年)	I (A)	—	—	I (A)	—	II (M)	地覆	欠損	I	A	R03
36	奥多和田線	奥名橋	字奥間	鋼単純H形	2	33.80	5.20	1976年 (48年)	I (B)	I (B)	I (B)	I (B)	I (B)	II (C1)	伸縮装置	変色・劣化	I	B	R03
37	安田伊部線	伊部橋	字安田	プレテンPC単純中空床版	1	25.00	9.75	1992年 (32年)	II (C1)	I (B)	I (B)	I (B)	I (A)	II (M)	主桁	うき	II	C1	R03
38	安波福地線	安波大橋	字安波	鋼連続合成ばん桁	2	35.00	5.20	1979年 (45年)	II (C1)	I (B)	I (B)	I (B)	I (B)	II (M)	主桁	腐食・破断防食機 能の劣化	II	C1	R03
39	安波福地線	滝川橋	字安波	RC単純床版	1	4.50	3.36	1982年 (42年)	I (B)	—	—	II (G1)	—	II (C1)	下部構造	洗掘	II	C1	R03
40	辺土名奥間線	BOX	字辺土名	門型カハート(PC)	1	7.30	5.80	2016年 (8年)	I (A)	I (A)	I (A)	—	—	I (A)	損傷無	損傷無	I	A	R03

判定区分: I (健全)

- ・損傷があり補修の必要があるものの、損傷の原因、規模が明確であり、直ちに補修するほどの緊急性がなく、放置しても少なくとも次回の定期点検まで(≒5年程度以内)に構造物の安全性が著しく損なわれることはない」と判断できる状態。

判定区分: II (予防保全段階)

- ・損傷が進行しており、耐久性確保(予防保全)の観点から修繕計画に合わせながら適切な時期に補修等される必要があると判断できる状態。なお、橋梁構造の安全性の観点からは、直ちに補修するほどの緊急性はないもの。

判定区分: III (早期措置段階)

- ・損傷が相当程度進行し、当該部位、部材の機能や安全性の低下が著しく、橋梁構造の安全性の観点から劣化の状態や進行状況に合わせ早期に補修等される必要があると判断できる状態。

判定区分: IV (緊急措置段階)

- ・即時の通行規制や応急措置など、即時に何らかの安全措置を行う必要がある状態。

区分 健全性	判定の内容
I	損傷が認められないか、損傷が軽微で補修を行う必要がない。 状況に応じて補修を行う必要がある。
II	予防保全の観点から、速やかに補修を行う必要がある。 維持工事に対応する必要がある。
III	橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修等を行う必要がある。
IV	橋梁構造の安全性の観点から、緊急対応の必要がある。 その他、緊急対応の必要がある。 詳細調査の必要がある。
	追跡調査の必要がある。

8. 修繕優先度の設定

橋梁を効率的に維持管理していくため、対策を行う優先順位をルール化しました。優先順位は、各橋梁の「健全性」と「重要性」から判断します。

(1) 橋梁の健全性

健全度の評価は点検結果をもとに、橋梁に求められる「耐荷性」「災害抵抗性」「走行安全性」で評価をします。

評価が同等な場合は、重要度の高いものを優先します。

(2) 橋梁の重要性

重要性は、橋梁の諸元や架設環境、交差条件、路線の利用状況などから橋梁毎に評価をします。

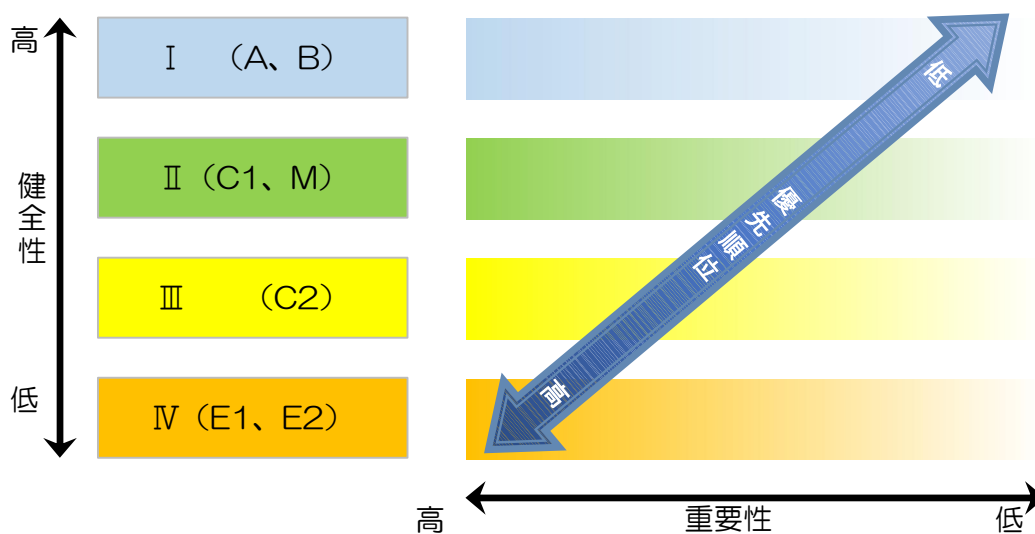
(3) 修繕優先度の設定

修繕優先度は橋梁の損傷度評価点（損傷度＝100－健全度）と重要度評価点の合計で評価します。

なお、合計する場合は係数を設定しており損傷度に重みを置いて評価します。

（損傷度：重要度＝6（ α ）：4（ β ））

$$\text{修繕優先度} = \alpha \times (100 - \text{健全度}) + \beta \times \text{重要度}$$



健全性と重要性を考慮した優先順位

(4) 目標

橋梁の維持管理を効率的に行うことを目標に、修繕優先度の高い橋梁からから措置を行い、予防保全段階、健全へと移行していくことを目標とします。

修繕優先度評価結果一覧表

1/2
修繕優先度評価点＝(100-健全度評価点)×0.6+重要度評価点×0.4

修繕優先順位	橋梁名・溝橋名	路線名称	所在地	架設年次	供用年数	径間数	橋長（m）	健全性の診断	対策区分の評価	各重要度評価項目の評価点										重要度評価点	重要度順位	各評価指標の評価点			健全度評価点	健全度順位	修繕優先度評価点	
										ア（緊急輸送要路施設道路）	迂回路の有無	塩害地域	立地条件	竣工年数	橋長	交差条件	バス路線	観光地アクセス	道路種別			耐荷性	災害抵抗性	走行安全性				
1	安波大橋	安波福祉線	宇安波	1979年	45年	2	35.00	Ⅱ	C1	17.0	0.0	6.0	0.0	2.5	4.8	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	33.3	8	68.80	62.90	70.70	66.80	2	33.22
2	川代志橋	比地藏前線	宇奥間	1987年	37年	1	26.40	Ⅲ	C2	17.0	0.0	6.0	0.0	2.5	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.3	16	60.00	84.00	70.00	71.60	5	29.14
3	1号橋	浜線	宇浜	1993年	31年	1	2.25	Ⅱ	C1	17.0	0.0	6.0	3.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	35.0	6	78.50	82.00	57.50	75.70	10	28.58
4	滝川橋	安波福祉線	宇安波	1982年	42年	1	4.50	Ⅱ	C1	17.0	0.0	6.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	31.0	13	81.00	58.00	88.00	73.20	6	28.48
5	大兼久橋	宜名真部落内線	宇宜名真	1998年	26年	1	8.30	Ⅱ	C1	17.0	0.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	31.0	13	77.00	89.00	42.50	74.90	8	27.46
6	川代志橋側道橋	比地藏前線	宇奥間	2001年	23年	1	26.50	Ⅱ	C1	17.0	0.0	6.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	27.8	20	64.00	88.00	62.00	73.20	6	27.18
7	比地本橋	比地線	宇比地	2000年	24年	2	43.90	Ⅱ	C1	17.0	0.0	6.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	3.0	2.0	32.8	10	76.40	87.30	55.70	76.61	11	27.13
8	佐手橋	佐手部落内線	宇佐手	1983年	41年	2	43.00	Ⅱ	C1	17.0	0.0	6.0	3.0	2.5	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	35.3	4	77.50	76.00	88.90	79.18	14	26.59
9	ナハロー橋	辺野喜楚洲線	宇辺野喜	1983年	41年	2	25.10	Ⅱ	C1	17.0	5.0	0.0	0.0	2.5	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	31.3	12	89.10	79.20	49.50	77.22	13	26.17
10	インナー橋	辺野喜楚洲線	宇辺野喜	1984年	40年	3	70.30	Ⅱ	C1	0.0	5.0	0.0	0.0	2.5	9.5	0.0	0.0	0.0	2.0	19.0	26	80.70	68.70	50.00	69.74	3	25.76	
11	鯉地橋	鯉地辺土名線	宇鯉地	1985年	39年	2	32.00	Ⅱ	C1	0.0	0.0	6.0	0.0	2.5	4.8	0.0	0.0	3.0	4.0	20.3	25	52.90	84.40	80.80	71.08	4	25.45	
12	奥名橋	奥多和田線	宇奥間	1976年	48年	2	33.80	I	B	17.0	0.0	6.0	0.0	2.5	4.8	0.0	0.0	3.0	0.0	33.3	8	86.00	74.90	80.20	80.40	16	25.06	
13	上島橋	上島兼久線	宇辺土名	1987年	37年	1	13.45	Ⅱ	C1	17.0	0.0	6.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	27.5	21	79.70	99.00	25.60	76.61	11	25.03	
14	田平橋	伊地下田原線	宇伊地	1993年	31年	1	7.90	Ⅱ	C1	0.0	0.0	6.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.0	34	74.00	72.00	38.00	66.00	1	24.80	
15	伊部橋	安田伊部線	宇安田	1992年	32年	1	25.00	Ⅱ	C1	0.0	5.0	6.0	0.0	2.5	4.8	0.0	0.0	2.0	0.0	24.3	23	75.50	78.00	69.50	75.30	9	24.52	
16	佐手前川橋	佐手部落内線	宇佐手	1983年	41年	1	14.65	I	M	17.0	0.0	12.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	33.5	7	82.70	87.40	73.70	82.77	20	23.74	
17	大川橋	辺野喜楚洲線	宇辺野喜	1985年	39年	3	105.70	I	B	0.0	5.0	0.0	0.0	2.5	19.0	0.0	0.0	0.0	2.0	28.5	18	90.00	79.50	66.00	81.00	17	22.80	
18	半地ゆうひ橋	浜鯉地海岸線	宇半地	2006年	18年	2	57.00	I	B	0.0	5.0	12.0	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	3.0	0.0	29.5	17	88.50	78.00	75.50	81.70	19	22.78	
19	桃原橋	鯉地辺土名線	宇桃原	1985年	39年	1	3.80	I	B	17.0	0.0	6.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	3.0	4.0	32.5	11	84.00	86.00	82.00	84.40	22	22.36	
20	兼久橋	鯉地辺土名線	宇辺土名	1985年	39年	1	6.20	I	B	17.0	0.0	6.0	3.0	2.5	0.0	0.0	0.0	3.0	4.0	35.5	3	86.00	86.00	88.70	86.54	25	22.28	
21	辺土名大橋	辺土名バイパス線	宇辺土名	2004年	20年	1	32.00	I	B	17.0	0.0	12.0	3.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	36.8	2	99.70	99.90	60.00	91.85	31	19.59	
22	中の橋	辺野喜楚洲線	宇辺野喜	2015年	9年	1	22.95	I	B	17.0	0.0	6.0	3.0	2.5	4.8	0.0	0.0	2.0	0.0	35.3	4	90.00	96.00	84.00	91.20	29	19.38	
23	マタハヤ橋	辺野喜楚洲線	宇辺野喜	1985年	39年	2	65.20	I	B	0.0	5.0	0.0	0.0	2.5	9.5	0.0	0.0	0.0	2.0	19.0	26	86.50	78.70	75.80	81.24	18	18.86	
24	伊地下田橋	伊地満川線	宇伊地	1989年	35年	1	16.40	Ⅱ	C1	0.0	0.0	6.0	0.0	2.5	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	30	77.80	85.30	75.50	80.37	15	17.08	
25	大保謝橋	奥間川代志線	宇奥間	1999年	25年	1	21.00	I	A	17.0	5.0	6.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	3.0	2.0	37.8	1	100.00	100.00	86.00	97.20	37	16.78	

修繕優先度評価結果一覧表

$$\text{修繕優先度評価点} = (\text{100-健全度評価点}) \times 0.6 + \text{重要度評価点} \times 0.4$$

修繕優先順位	橋梁名・溝橋名	路線名称	所在地	架設年次	供用年数	径間数	橋長（m）	健全性の診断	対策区分の評価	各重要度評価項目の評価点										重要度評価点	重要度順位	各評価指標の評価点			健全度評価点	健全度順位	修繕優先度評価点
										ア（緊急輸送要路施設）	迂回路の有無	塩害地域	立地条件	竣工年数	橋長	交差条件	バス路線	観光地アクセス	道路種別			耐荷性	災害抵抗性	走行安全性			
26	伊地橋	伊地バイパス線	字伊地	2005年	19年	1	12.30	I	B	0.0	0.0	12.0	0.0	5.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	19.0	26	87.00	86.00	83.00	85.80	24	16.12
27	屋嘉比橋	浜部落内線	字浜	1998年	26年	2	58.74	I	B	0.0	0.0	12.0	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	0.0	0.0	21.5	24	91.70	88.70	81.00	88.34	27	15.60
28	1号橋	桃原部落内線	字桃原	1982年	42年	1	3.00	I	B	17.0	0.0	6.0	3.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.0	13	98.00	90.00	99.30	95.07	34	15.36
29	大石橋	辺土名大通り線	字辺土名	2004年	20年	1	20.00	I	B	0.0	0.0	12.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	16.8	29	88.30	99.30	59.80	86.99	26	14.51
30	満川橋	伊地満川線	字伊地	2015年	9年	1	14.85	I	B	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	10.8	37	85.00	76.00	96.30	83.66	21	14.10
31	新与那橋	与那本線	字与那	1998年	26年	1	30.80	I	M	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	10.8	37	87.00	81.30	90.70	85.47	23	13.02
32	西平橋	辺土名兼久線	字辺土名	2015年	9年	1	6.80	I	A	17.0	0.0	6.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	28.0	19	100.00	100.00	86.00	97.20	37	12.88
33	大正橋	桃原奥間線	字桃原	2015年	9年	1	13.20	I	A	17.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	27.0	22	100.00	100.00	84.00	96.80	36	12.72
34	泊中橋	宇良線	字宇良	1998年	26年	1	22.08	I	B	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	2.0	12.8	32	97.00	90.00	83.00	91.40	30	10.26
35	1号ボックス	琉大演習林線	字与那	1977年	47年	1	4.50	I	B	0.0	0.0	6.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.5	39	88.00	86.00	97.30	89.07	28	9.96
36	又伊名橋	環境センター線	字宇良	1998年	26年	1	12.60	I	A	0.0	0.0	5.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.0	34	98.50	90.00	85.50	92.50	32	8.90
37	伊地第二橋	伊地線	字伊地	1978年	46年	1	16.65	I	B	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	2.0	12.8	32	88.70	97.30	99.30	94.27	33	8.54
38	BOX	辺土名奥間線	字辺土名	2016年	8年	1	7.30	I	A	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	2.0	11.0	34	98.00	90.00	99.30	95.07	34	7.36
39	1号橋	辺戸奥線	字奥間	1982年	42年	1	3.50	I	A	0.0	0.0	6.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	13.0	31	100.00	100.00	88.00	97.60	39	6.64
40	1号ボックス	辺土名大通り線	字辺土名	2014年	10年	1	6.80	I	A	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	40	100.00	100.00	100.00	100.00	40	2.40

事業計画一覧

【凡例】更新：架替工事 修繕：補修・補強工事 監視：点検毎に修繕の必要性を判断

修繕優先順位	橋梁名	路線名称	橋長 (m)	幅員 (m)	橋面積 (㎡)	架設 年次	供用 年数 2021年 現在	最新 点検 年次	橋梁毎の 健全性の 診断	措置状況	事業費(千円)										備考
											2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年	
											R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	
1	安波大橋	安波福島線	35	5.2	182	1979年	45年	R03	Ⅱ	予防保全段階 (修繕)	6,621	0	807 定期点検	0	0	0	0	807 定期点検	0	0	令和6年度 補修事業完了
2	川代志橋	比地蔵前線	26.4	5.2	137	1987年	37年	H28	Ⅲ	早期措置段階 (修繕)	0	0	401 定期点検	0	0	0	0	401 定期点検	0	0	令和3年度 補修事業完了
3	1号橋	浜線	2.25	4.7	11	1983年	31年	R03	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	302 定期点検	300 調査設計	1,000 修繕工事 断面修復工 側部材交換工	0	0	302 定期点検	0	0	令和9年度 修繕事業着手予定 (次回点検時に判断)
4	滝川橋	安波福島線	4.5	3.36	15	1982年	42年	R03	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	328 定期点検	1,052 調査設計	2,770 修繕工事 断面修復工 表面保護工	0	0	328 定期点検	0	0	令和9年度 修繕事業着手予定 (次回点検時に判断)
5	大東久橋	宣名真部落内線	8.3	5.23	43	1998年	26年	R03	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	345 定期点検	300 調査設計	1,000 修繕工事 ひびわれ注入 表面含浸	0	0	345 定期点検	0	0	令和9年度 修繕事業着手予定 (次回点検時に判断)
6	川代志橋御道橋	比地蔵前線	26.5	3.3	87	2001年	23年	H28	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	401 定期点検	0	0	0	0	401 定期点検	0	0	令和3年度 補修事業完了
7	比地本橋	比地線	43.9	11	483	2000年	24年	R03	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	2,543 修繕工事 ひびわれ注入 表面含浸	2,543 修繕工事 ひびわれ注入 表面含浸	496 定期点検	0	0	0	0	496 定期点検	0	0	令和7年度 補修事業完了予定
8	佐手橋	佐手部落内線	43	6.55	282	1983年	41年	R03	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	1,875 調査設計	4,940 修繕工事 断面修復工 表面保護工	460 定期点検	0	0	0	0	460 定期点検	0	0	令和7年度 補修事業完了予定
9	ナハロ一橋	辺野喜楚洲線	25.1	6.2	156	1983年	41年	R03	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	1,154 定期点検	0	0	0	0	1,154 定期点検	0	0	令和5年度 補修事業完了
10	イシナー一橋	辺野喜楚洲線	70.3	5.2	366	1984年	40年	R03	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	1,247 定期点検	0	1,040 調査設計	2,736 修繕工事 ひびわれ注入 表面含浸	0	1,247 定期点検	0	0	令和10年度 修繕事業着手予定 (次回点検時に判断)
11	鏡地橋	鏡地辺土名線	32	10.5	336	1985年	39年	R03	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	496 定期点検	0	300 調査設計	1,000 修繕工事 ひびわれ注入 表面含浸	0	496 定期点検	0	0	令和10年度 修繕事業着手予定 (次回点検時に判断)
12	奥名橋	奥多和田線	33.8	5.2	176	1976年	48年	R03	I	措置不要	0	0	807 定期点検	0	0	0	0	807 定期点検	0	0	
13	上島橋	上島兼久線	13.45	7.6	102	1987年	37年	R03	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	358 定期点検	0	0	0	0	358 定期点検	0	0	令和5年度 補修事業完了

事業計画一覧

【凡例】更新：架替工事 修繕：補修・補強工事 監視：点検毎に修繕の必要性を判断

修繕 優先 順位	橋梁名	路線名称	橋長 (m)	幅員 (m)	橋面積 (㎡)	架設 年次	供用 年数 2021年 現在	最新 点検 年次	橋梁毎の 健全性の 診断	措置状況	事業費(千円)															備考
											2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年						
											R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15						
14	田平橋	伊地下田原線	7.9	5.8	46	1993年	31年	R03	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	345	0	682	1,796	0	345	0	0	0	令和10年度 修繕事業着手予定 (次回点検時に判断)				
15	伊部橋	安田伊部線	25	9.75	244	1992年	32年	R03	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	1,477	0	0	0	0	1,477	0	0	0	令和4年度 補修事業完了				
16	佐手前川橋	佐手部落内線	14.65	6.5	95	1983年	41年	R03	I	措置不要	0	0	358	0	0	0	0	358	0	0	0					
17	大川橋	辺野喜楚洲線	105.7	5.2	550	1985年	39年	R03	I	措置不要	0	0	1,247	0	0	0	0	1,247	0	0	0					
18	半地ゆうひ橋	浜鏡地海岸線	57	10.25	584	2006年	18年	R03	I	措置不要	0	0	868	0	0	0	0	868	0	0	0					
19	桃原橋	鏡地辺土名線	3.8	17	65	1985年	39年	R03	I	措置不要	0	0	338	0	0	0	0	338	0	0	0					
20	兼久橋	鏡地辺土名線	6.2	11.2	69	1985年	39年	R03	I	措置不要	0	0	373	0	0	0	0	373	0	0	0					
21	辺土名大橋	辺土名バイパス 線	32	10.8	346	2004年	20年	R03	I	措置不要	0	0	496	0	0	0	0	496	0	0	0					
22	中の橋	辺野喜楚洲線	22.95	4.7	108	2015年	9年	R03	I	措置不要	0	0	401	0	0	0	0	401	0	0	0					
23	マタハヤ橋	辺野喜楚洲線	65.2	5.2	339	1985年	39年	R03	I	措置不要	0	0	1,247	0	0	0	0	1,247	0	0	0					
24	伊地下田橋	伊地満川線	16.4	5.2	85	1989年	35年	R03	Ⅱ	予防保全段階 (監視)	0	0	374	0	0	0	0	374	0	0	0	次回点検時に判断				
25	大保謝橋	奥間川代志線	21	11.5	242	1999年	25年	R03	I	措置不要	0	0	454	0	0	0	0	454	0	0	0					
26	伊地橋	伊地バイパス線	12.3	11.15	137	2005年	19年	R03	I	措置不要	0	0	392	0	0	0	0	392	0	0	0					

修繕 優先 順位	橋梁名	路線名称	橋長 (m)	幅員 (m)	橋面積 (㎡)	架設 年次	供用 年数 2021年 現在	最新 点検 年次	橋梁毎の 健全性の 診断	措置状況	事業費(千円)															備考
											2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年						
											R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15						
27	屋嘉比橋	浜部落内線	58.74	10.75	631	1988年	26年	R03	I	措置不要	0	0	521 定期点検	0	0	0	521 定期点検	0	0	0						
28	1号橋	桃原部落内線	3	4.4	13	1982年	42年	R03	I	措置不要	0	0	302 定期点検	0	0	0	302 定期点検	0	0	0						
29	大石橋	辺土名大通り線	20	11.1	222	2004年	20年	R03	I	措置不要	0	0	431 定期点検	0	0	0	431 定期点検	0	0	0						
30	満川橋	伊地満川線	14.85	5	74	2015年	9年	R03	I	措置不要	0	0	358 定期点検	0	0	0	358 定期点検	0	0	0						
31	新与那橋	与那本線	30.8	8.2	253	1988年	26年	R03	I	措置不要	0	0	460 定期点検	0	0	0	460 定期点検	0	0	0						
32	西平橋	辺土名兼久線	6.8	6.2	42	2015年	9年	R03	I	措置不要	0	0	345 定期点検	0	0	0	345 定期点検	0	0	0						
33	大正橋	桃原奥間線	13.2	7.7	102	2015年	9年	R03	I	措置不要	0	0	358 定期点検	0	0	0	358 定期点検	0	0	0						
34	泊中橋	宇良線	22.08	6.23	138	1988年	26年	R03	I	措置不要	0	0	401 定期点検	0	0	0	401 定期点検	0	0	0						
35	1号ボックス	琉大演習林線	4.5	7.63	34	1977年	47年	R03	I	措置不要	0	0	302 定期点検	0	0	0	302 定期点検	0	0	0						
36	又伊名橋	環境センター線	12.6	7.5	95	1988年	26年	R03	I	措置不要	0	0	358 定期点検	0	0	0	358 定期点検	0	0	0						
37	伊地第二橋	伊地線	16.65	5.2	87	1978年	46年	R03	I	措置不要	0	0	374 定期点検	0	0	0	374 定期点検	0	0	0						
38	BOX	辺土名奥間線	7.3	5.8	42	2016年	8年	R03	I	措置不要	0	0	345 定期点検	0	0	0	345 定期点検	0	0	0						
39	1号橋	辺戸奥線	3.5	6	21	1982年	42年	R03	I	措置不要	0	0	328 定期点検	0	0	0	328 定期点検	0	0	0						

修繕 優先 順位	橋梁名	路線名称	橋長 (m)	幅員 (m)	橋面積 (㎡)	架設 年次	供用 年数 2021年 現在	最新 点検 年次	橋梁毎の 健全性の 診断	措置状況	事業費(千円)										備考		
											2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年	2033年			
											R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15			
40	1号ボックス	辺土名大通り線	6.8	11.85	81	2014年	10年	R03	I	措置不要	0	0	373	0	0	0	0	373	0	0	0		
													定期点検					定期点検					
											11,039	7,483	21,228	1,652	6,792	5,532	0	21,228	0	0	0		